

北名古屋市

議会だより

Vol.48



議会だよりの愛称が 決まりました

北名古屋市議会は、より身近に感じていただける議会だよりの作成を目指し、議会だよりの愛称を皆様から募集したところ、38通のご応募をいただきました。ご応募いただいた多くの皆様に心から感謝申し上げます。

議員全員で選考し、議会だより編集委員会で決定した結果をお知らせいたします。

きたしる

「北名古屋と議会のcouncil(カウンスル)を組み合わせました。
北名古屋市議会をもっと知ってもらいたいという願いを込め考え
ました。」(応募者：匿名希望)

このほか、「かけはし」や「みらい」など、数多くの魅力的な作品が寄せられました。

今回選ばれた愛称には、名古屋芸術大学の学生さんに依頼して、ロゴデザインを施します。ロゴデザインが決定しましたら、北名古屋市議会だよりの愛称として、Vol.49（平成28年2月号）より使用する予定です。

今後の議会だよりに、ぜひご注目ください。

CONTENTS

ホームページをみよう	P3
第3回定例会の結果	P4
一般質問	P9
委員会における審査報告(決算特別委員会)	P12
委員会における審査報告(予算特別委員会)・市議会モニター意見箱	P14
委員会における審査報告(総務常任委員会)・第4回定例会の予定	P15
議員自己紹介	P16

ホームページを見てみよう

北名古屋市議会

検索

市議会ホームページでは、会議の日程や議会の中継等の情報を掲載しています。
ぜひ、市議会ホームページをご覧ください。



平成27年第4回定例会日程（予定）

11月24日(火)	午前10時	本会議（初日）
12月3日(木)	午前10時	本会議（一般質問）
12月4日(金)	午前10時	本会議予備日
12月8日(火)	午前10時	予算特別委員会
12月9日(水)	午前10時	福祉教育常任委員会
12月11日(金)	午前10時	建設常任委員会
12月14日(月)	午前10時	総務常任委員会
12月15日(火)	午前10時	鉄道連続立体交差事業等検討特別委員会
12月18日(金)	午前10時	本会議（最終日）

11月24日(火)	午前10時	本会議（初日）
12月3日(木)	午前10時	本会議（一般質問）
12月4日(金)	午前10時	本会議予備日
12月8日(火)	午前10時	予算特別委員会
12月9日(水)	午前10時	福祉教育常任委員会
12月11日(金)	午前10時	建設常任委員会
12月14日(月)	午前10時	総務常任委員会
12月15日(火)	午前10時	鉄道連続立体交差事業等検討特別委員会
12月18日(金)	午前10時	本会議（最終日）

【議事録・議決案の提出について】

平成27年第3回定例会の議決案となる議事録・議決案の提出期限は、8月17日(月)の午後5時締め切り(予定)です。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

※パソコンがない、ホームページが見られる環境がない。

東西庁舎1階の情報コーナーに会議録等を設置し、自由に読むことができますので、ご利用ください。

平成27年 第3回定例会の結果

今回の議案等

決算の認定	7件	補正予算	6件
条例等の制定及び改正	10件 (うち議員提案1件)	町の区域の設定	1件
契約の締結	1件	人事案件	4件
意見書(議員提案)	2件	請願	1件

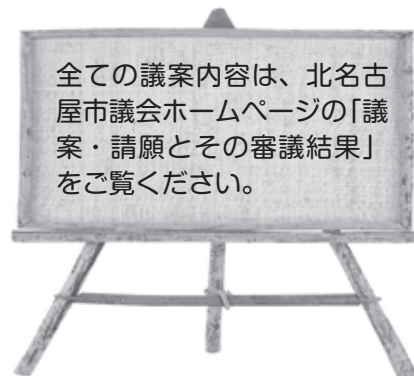
議案第59号	平成26年度北名古屋市一般会計決算の認定について	賛成多数 認定
議案第60号	平成26年度北名古屋市土地取得特別会計決算の認定について	全員賛成 認定
議案第61号	平成26年度北名古屋市国民健康保険特別会計決算の認定について	
議案第62号	平成26年度北名古屋市後期高齢者医療特別会計決算の認定について	賛成多数 認定
議案第63号	平成26年度北名古屋市介護保険特別会計決算の認定について	
議案第64号	平成26年度北名古屋市西春駅西土地地区画整理事業特別会計決算の認定について	全員賛成 認定
議案第65号	平成26年度北名古屋市公共下水道事業特別会計決算の認定について	
議案第66号	北名古屋市役所の位置を定める条例の一部改正について	
議案第67号	北名古屋市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	全員賛成 原案可決
議案第68号	北名古屋市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の制定について	
議案第69号	北名古屋市個人情報保護条例の一部改正について	賛成多数 原案可決
議案第70号	北名古屋市情報公開・個人情報保護審査会条例の一部改正について	
議案第71号	北名古屋市手数料条例の一部改正について	
議案第72号	平成27年度北名古屋市一般会計補正予算(第1号)について	
議案第73号	平成27年度北名古屋市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	全員賛成 原案可決

議案第74号	平成27年度北名古屋市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	
議案第75号	平成27年度北名古屋市介護保険特別会計補正予算(第1号)について	
議案第76号	平成27年度北名古屋市西春駅西土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)について	
議案第77号	平成27年度北名古屋市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	
議案第78号	土地区画整理事業に伴う町の区域の設定について	全員賛成 原案可決
議案第79号	北名古屋市総合運動広場の設置及び管理に関する条例の一部改正について	
議案第80号	北名古屋市運動広場等の設置及び管理に関する条例の一部改正について	
議案第81号	愛日地方教育事務協議会規約の変更について	
議案第82号	工事請負契約の締結について(総合体育館天井等改修工事)	
議案第83号	人権擁護委員の候補者の推薦について	
議案第84号	人権擁護委員の候補者の推薦について	全員賛成 異議なし
議案第85号	人権擁護委員の候補者の推薦について	
議案第86号	人権擁護委員の候補者の推薦について	
議案第87号	北名古屋市議会会議規則の一部改正について	全員賛成 原案可決
請願第2号	所得税法56条を廃止するために意見書提出を求める請願	賛成少数 不採択
議案第88号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出について	全員賛成 原案可決
議案第89号	地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める意見書の提出について	

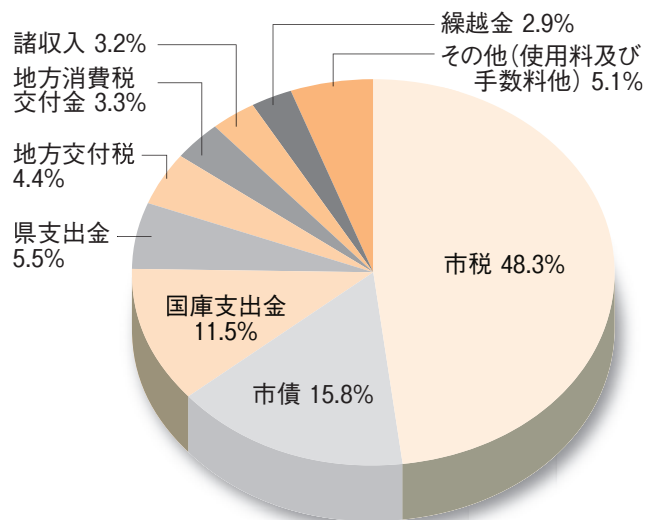
今号では、色の付いている議案をピックアップします。なお、議案第67号・68号は委員会のページ(P15)に質疑内容を掲載しています。



全ての議案内容は、北名古屋市議会ホームページの「議案・請願とその審議結果」をご覧ください。



〈歳入〉



一般会計(歳入)の説明

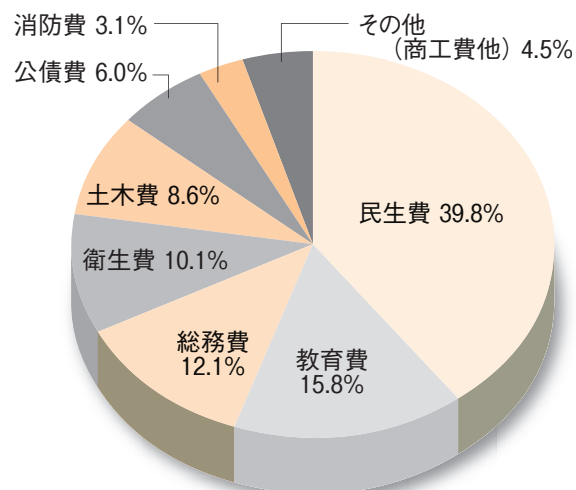
歳入の総額は284億8,534万円で、前年度比較では23億3,044万円増加している。

一般会計(歳出)の説明

歳出の総額は276億8,628万円で、前年度比較では23億5,437万円増加している。

議員による質疑内容は決算特別委員会のページ(P12)をご覧ください。

〈歳出〉



特 別 会 計	歳 入	歳 出
土 地 取 得	2億8,256万円	2億8,256万円
国 民 健 康 保 険	84億1,852万円	82億7,525万円
後 期 高 齢 者 医 療	8億6,254万円	8億5,300万円
介 護 保 険	40億285万円	38億9,386万円
西春駅西土地区画整理事業	8,013万円	4,978万円
公 共 下 水 道 事 業	22億1,487万円	21億2,467万円
計	158億6,147万円	154億7,912万円

一般会計及び特別会計の決算総額は、歳入443億4,681万円、歳出431億6,540万円、歳入歳出差引額11億8,141万円で、翌年度へ繰り越すべき財源4,870万円を差し引いた実質収支額は、11億3,271万円の黒字を計上した。

予算

平成27年度一般会計及び特別会計補正予算について

可決

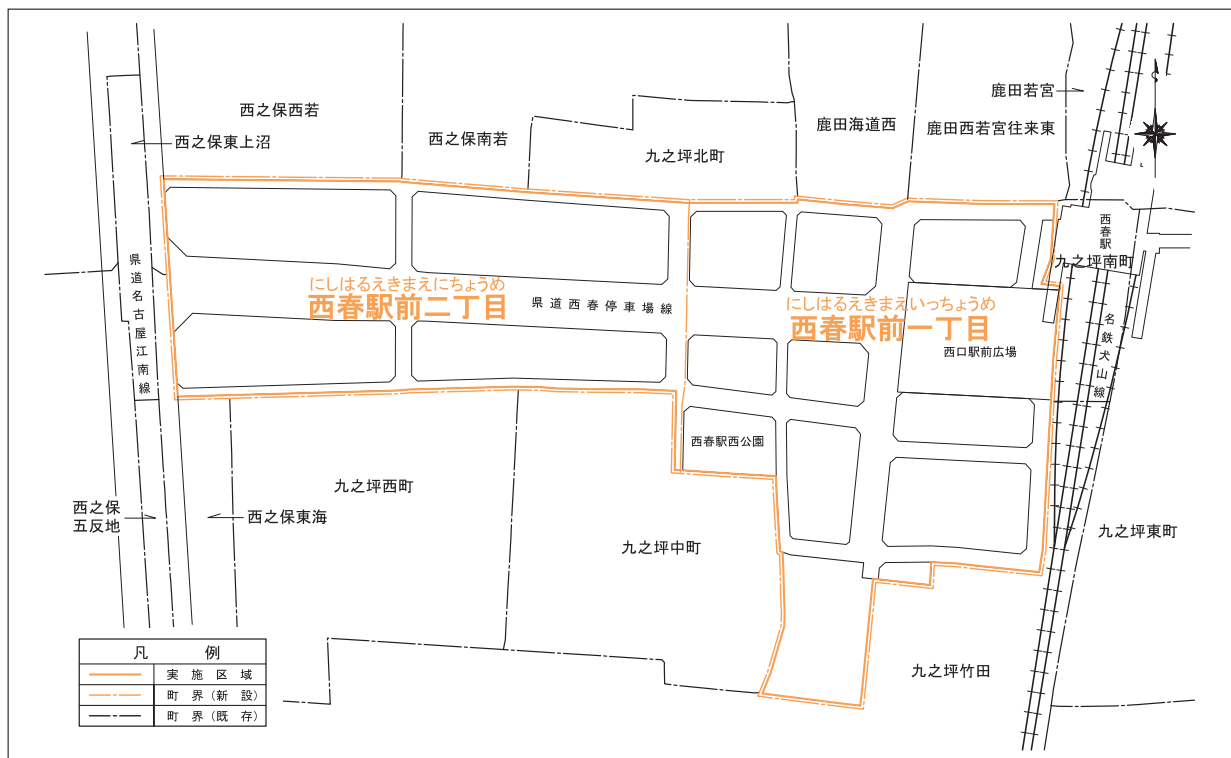
会計名(平成27年度)	補正額	予算現額
一般会計	1億8,440万円増	290億2,640万円
国民健康保険特別会計	1億2,327万円増	95億2,927万円
後期高齢者医療特別会計	454万円増	9億3,754万円
介護保険特別会計	5,690万円増	44億9,890万円
西春駅西土地区画整理事業特別会計	1,895万円増	5,195万円
公共下水道事業特別会計	8,920万円増	24億3,720万円
計	4億7,726万円増	464億8,126万円

一般

土地区画整理事業に伴う町の区域の設定について

可決

区域の設定は本土地区画整理事業の換地処分の告示のあった日の翌日から施行される。



PICK UP

実際に区域が変わるのは、平成28年度中になる予定です。

規則

議員提案による北名古屋市議会会議規則の一部改正について

可決

近年の男女共同参画の状況に鑑み、本市議会においても男女共同参画を考慮した議会活動を促進するため、規則の一部を改めた。



PICK UP

女性が議会で活躍できる環境を整備し、議会の活性化とより良い住民サービスを実現するため、女性議員が出産による議会の会議等の欠席が日にちを定めてできることを明確に規定しました。

意見書

議員提案による意見書の提出について

可決

●定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書を国へ提出した。

具体的な要望としては、

- ①すべての子どもたちにゆきとどいた教育を行うため、少人数学級のさらなる拡充を含めた定数改善計画の早期策定・実施。
- ②義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率2分の1への復元にむけて、十分な教育予算の確保。



●地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める意見書を国へ提出した。

具体的な要望としては、



- ①人口減少問題に取り組むいわゆる地方創生作業が進む中、地方単独事業による子ども等に係る医療費助成と国保の国庫負担の減額調整措置の在り方について、早急に検討を行い、結論を出すこと。
- ②検討に当たっては、少子高齢化が進行する中、子育て支援、地方創生、地域包括ケア等の幅広い観点から実効性ある施策を進めることが必要であり、そうした観点から子ども等に係る医療の支援策を総合的に検討すること。

※意見書の全文は、市議会ホームページまたは東西庁舎1階の情報コーナーにてご覧いただけます。



一般質問



ここでは、一般質問の一部のみを掲載しています。一般質問の全ての内容は、動画や会議録（※）でご覧いただくことができます。市ホームページの「市議会」から「議会録画中継」「会議録検索システム」を検索してご覧ください。

※第3回定例会の会議録は11月10日頃掲載予定です。

質問議員 12名



高齢者等徘徊SOSネットワークの広域連携について

神田 薫(市政クラブ)

超高齢社会の現在、高齢者等の徘徊は社会問題である。徘徊高齢者等とその家族に安全確保・事故防止等を第一義として安全安心を提供するために、名古屋市をはじめ周辺市町と行政単位をこえた高齢者等徘徊SOSネットワークの広域連携を図り、情報交換・安否確認等を推進していく考えは。

福祉部次長

近隣市と徘徊者情報のメール配信の広域連携を図っている。それ以外の市町村についても県を通して搜索依頼できる体制にあるため、日本全国と連携が取れる体制が整っている。名古屋市については、メール配信連携はできないが、文書による徘徊者の特徴等の情報連携を行っている。

その他の質問

- ・シティズンシップ教育への取組・展望について



市民協働活動の拠点整備について

桂川 将典(市政クラブ)

行政は市民協働の取組がより自発的なものとなるよう誘導しなければならない。

- ①市民協働の取組について、今後どのように推進していくのか。
- ②市民協働に現役の若者世代が参加できる環境を整えるため、活動拠点を土日にも利用可能な庁舎外に設置する考えは。また、名古屋芸術大学との連携についてどう考えているか。

市民活動推進課長

- ①地域における自治意識を持った人材づくり、地域や職域での意識改革に力を注ぐ一方で、外部から協働推進の専門的ノウハウを職員に導入する取組の検討を始めている。
- ②将来的には、休日や夜間にも利用できる既存の民間施設などの活用を検討したい。また、名古屋芸術大学との連携は最重要課題として認識しており、大学が取得したビジネスホテル徳重の施設をコミュニティセンター的機能として考えていただけるなら、協力していきたい。



自主防災組織を担う防災リーダーの育成について

猶木 義郎(公明党)

- ①防災リーダーの育成は現在どのように行っているか。
- ②防災リーダーとして登録している方は何名いるか。
- ③市民向けの一般講座の中で、防災士資格取得の受験ができる講座の開設等、研修のカリキュラムを充実させ防災リーダーを増やしていく考えは。

防災交通課長

- ①年に1度、自主防災会から推薦された方、一般公募による方、いずれも市内に在住又は在勤で、18歳以上の方を対象に2日間の防災リーダー養成講習会を開催している。
- ②講習会を受講され、349名が防災リーダー証の交付を受けている。
- ③防災士資格取得の講座は受講者の確保が困難であるため、市単独ではなく、広域的な講座開設がなされた時に、市民に情報提供していく。今後は、防災リーダー養成講習会の受講者確保に努力し、研修内容も充実させる。

その他の質問

- ・国が進める地区防災計画の本市の取組について



自転車のマナー向上対策について

間宮 文枝(公明党)

- ①改正道路交通法制度について、本市のホームページや広報での周知は文字が多い。カラー絵図などを使ったわかりやすい周知の取組を行う考えは。
- ②自転車専用レーン設備などハード面での取組は。
- ③自転車の保険加入の促進を図る考えは。

防災交通課長

- ①広報では遊び心を持たせた自転車運転危険度チェックシートを掲載した。今後は、図解や絵を多く用いるなど、理解しやすい内容で周知をしていく。
- ②現況の市道において、新たに道路拡幅を行う自転車専用レーンの整備は難しいが、今後、新たに整備する都市計画道路等において、必要な箇所には自転車専用レーン等の整備を検討していきたい。
- ③広報やホームページで、自転車運転事故のリスクを示し、保険加入の必要性の周知により、加入促進を図っていく。



職員のサービス残業の根絶を

大原 久直(日本共産党)

年功序列の賃金体系は多くの企業で破壊され、自治体職員も対象になりつつある。働く者の生活・権利の保障を守り拡大していくこと、全ての市民が平和で文化的な生活を送れるように努めることが私たちの使命である。そのためには職員の意欲の表れとして行われるサービス残業を根絶する考えは。

統括参事

本市は時間外勤務の事前申請を徹底しており、管理職による声かけ等を行っているところである。今後もサービス残業が起こらないよう注意していく。

その他の質問

- 職員の現行賃金体系の堅持を
- 市の発注する工事請負契約は最低賃金を1千円に



平和事業について

上野 雅美(市民民主クラブ)

戦争の悲惨さや恐ろしさ、平和の尊さを分かち合い、次の世代へ継承していくことは、私たちに課せられた責務である。

- ①平和の使者派遣事業の中学生の取組状況は。
- ②平和の使者としての中学生の作文をより多くの市民に見てもらえるようホームページでの公開や、市制10周年を記念し冊子として発行しては。
- ③市民協働等や名古屋芸術大学との連携により、戦争体験者等から体験記や映像等の収集を早急に取り組むべきと考えるが。

総務課長

- ①平和の使者として、広島市や長崎市で開催される平和記念式典に毎年参加し、平和の尊さへの思いをこめた作文を北名古屋市平和記念式典や各中学校の集会、文化祭などで発表している。
- ②ホームページへの掲載や市制10周年を機に冊子を作成し、市図書館の蔵書となるよう検討していきたい。
- ③真の戦争の恐ろしさや悲しさを後世に伝えるには、市内に限らず、広く体験談を集めたほうが効果的であると考え。後世に残すべき話が聞けるのであれば、大学と協力して残していきたい。



北名古屋市における農業問題について

永津 正和(市政クラブ)

本年6月に農家アンケートの結果が報告されたが、小規模農家が多く、高齢化している。今後相当な速さで農家の高齢化、後継者不足が予想され、本市のまちづくりに大きな影響を与えると懸念される。農業問題に関する見識、今後の見通し・対応は。

建設部長

本市がとるべき農業施策は、まちづくりの一つとして農業を見ていく必要がある。農地保全と相反する企業誘致を推し進めており、調和のとれた施策が必要であり、市内の農地を宅地化へと進める地域、農地として当面保全していく地域、積極的に農業経営を進める地域の三つに区分し、農地は集積を進め、効率的に作業ができる農地を形成していきたい。また、集中豪雨等の浸水対策としての農地を保全していくなど、建設部で編成したプロジェクトチームにより計画策定にあたりたい。また、市の魅力である農地を残す努力もあわせて進めていきたい。



投票区の再検証

渡邊 幸子(市政クラブ)

投票区によっては投票所が、毎日の生活動線上にない、車で行くには道が狭い、駐車場がないなど、物理的要件が投票率を下けている可能性が高い。投票所は有権者の投票しやすい環境になるよう配慮しなければならない。40年近く見直されていない投票区の見直しを市民の声を聴きながら再検証する考えは。

選挙管理委員会書記長

現在の投票区、投票所は合併時の状況を引き継いでいる。現在の社会情勢に応じた投票区の見直しは必要と考える。今一番取り組まなければならないのは、市民の選挙への関心を高めることであり、その環境づくりのため投票区の再検証を行い、見直しを図るのは大事であると考えている。

その他の質問

- 18歳以上の選挙権の引き下げにともなう啓発活動





汚水処理整備計画について 齊藤 裕美(公明党)

近年、合併処理浄化槽は下水道と並ぶ恒久的な生活排水処理施設として評価を得てきている。

- ①汚水処理計画はどうなっているか。
- ②下水道事業と浄化槽市町村整備推進事業を併用して進めた場合の経費、効率性を比較検討したことはあるか。
- ③市街化調整区域における浄化槽市町村整備推進事業への変更について検討する考えは。
- ④都道府県構想の見直しや10年で完了する指針が示されたなか、下水道整備の取組は。

建設部次長

- ①県が行う「汚水適正処理構想」策定において、下水道、合併浄化槽が有する特性等を勘案し整備区域を検討している。
- ②県が策定したマニュアルに沿い、下水道と合併処理浄化槽での整備との比較検討を行っている。
- ③市街化調整区域の一部を除き、ほとんどの区域は下水道での整備が適正な整備方法であることから下水道の整備促進を図っていく。
- ④全国一律の要請に応じるのは困難だが、早期整備の取組を行い、今後の社会情勢の変化にも的確に対応していきたい。



医療費無料化の拡充そして実現が子どもの未来の保障 渡邊麻衣子(日本共産党)

子育てをめぐる社会環境の変化、就労環境の変化で、子育て世代の経済的支援が求められている。

- ①子ども医療費助成に関わる国庫負担金等の削減措置廃止を国に強く求めている。また、昨年度の国庫負担金等の影響減額は。
- ②愛知県の各自治体の子ども医療費助成制度実施状況は。
- ③若い世代が安心して働き子育てができる環境をつくるため、地方創生の新型交付金を活用する考えは。
- ④子ども医療費完全無料化に向け、低所得世帯から段階的に支援を拡充し、実現していく考えは。

統括参事

- ①削減措置廃止は、全国会議員・関係省庁等に提言を行っている。影響減額は平成26年度実績で約850万円である。
- ②中学校卒業までの医療費完全無料化を実施していない自治体は県内54自治体のうち11自治体である。
- ③子育てに関する市の方針は、親の責任と行政の共助である。総合的に判断して子ども医療費助成は一部助成で取り組んでいるため、地方創生新型交付金の活用は考えていない。
- ④低所得世帯への支援の拡充は現在予定していないが、今後配慮は必要になると考えている。

その他の質問

- ・住宅リフォーム助成で地域を元気に



高齢者の交通安全確保の施策について

阿部 武史(無会派)

- ①内閣府が地方自治体の高齢者の交通安全確保に関する施策の効果・成果が得られなかった要因・課題の類型を掲載した調査データを出している。これと比較し、本市の交通死亡事故対策をどう考えるか。

- ②内閣府の調査データにある世代間交流や催事の活用など好事例の要素を参考に、市制10周年にあわせ、高齢者の方々が交通安全の大切さについて楽しく学べる機会づくりに取り組む考えは。

防災環境部長

- ①警察及び近隣市町と高齢者の交通事故の現状分析、対策等を検討し、交通事故抑止の施策を展開している。内閣府の分析結果は、高齢者の交通事故対策を推進する上で大変参考になる内容と考える。
- ②高齢者の集まるイベント等で交通安全の啓発を行っており、好事例の要素を参考に今後も関係部局等と連携を図り進めていく。

その他の質問

- ・信号交差点の安全対策について



市制10周年デザインナンバープレート発行について

梅村 真史(無会派)

市町村が発行する総排気量125cc未満のバイク等のデザインナンバープレートは、コストよりメリットが大きく、住民の郷土愛を深め、地域PRとなり、さらなる活性化と地域の一体感向上につながる。北名古屋市誕生から来年で10周年になる。市制10周年を記念しデザインナンバープレートを発行する考えは。また、デザインを考えるにあたり、新たにシンボリックなものを作成する考えは。

税務課長

地域振興、観光振興、地域の連帯感の向上を目的として導入した市町村が、一定の効果をあげていることは認識している。本市においては、市をイメージするキャラクターや特徴のある観光資源がないことから、デザインについて何を採択するかが最も難しい。平成28年度の軽自動車税税率改正の影響も考慮し、市制10周年記念としての導入について引き続き研究していきたいと考えている。



委員会における

決算特別委員会

歳入全般

議員



金融緩和政策により何年も低金利の状態が続いているなか、市の公金の適正な管理と資金運用をどのように行っているか。

市



公金管理に関する法の規定に基づき、1つの通帳で管理を行い、できる限り高い利率での預け入れや短期的な一時借入れによる必要な現金の確保など、確実かつ有利な資金繰りについて会計課と財政課が連携し行っている。

議員



現在の社会情勢等を踏まえて、北名古屋市の収納状況をどのように考えるか。

市



ここ数年収納率は上昇している。今後も滞納者の実態をつかみ、個人の事情への配慮と税負担の公平性とのバランスを見きわめることが大切。カードによる納税等利便性の向上も研究を進めつつ、収納率向上の強化をしていく。

議員



経常収支比率の悪化が懸念されるなか、都市基盤整備等必要な整備もあり、現在の市債残高は約226億円となっている。市債残高の限度はどのあたりと考えるか。

市



一般の地方債より有利な合併特例債が約117億円借り入れることができる。これを限度額近くまで借りて、必要な事業を進める。



※経常収支比率とは

財政構造の弾力性を判断する比率であり、一般的に80%を超える場合、その財政構造は弾力性を失いつつあると判断される。北名古屋市は平成26年度90.3%となっている。

※合併特例債とは

事業費の95%まで活用でき、借入金返済額の7割を国が支援してくれる地方債のこと。北名古屋市は平成32年まで借入れが可能。

議員



厳しい財政状況のなか、債権管理について毎年監査委員から指摘されているが当局の考えは。

市



債権の一元化は行っていないが、今後は財政課と各課と連携を密にして、収納率を上げることを考えていく。債権管理計画の策定についても検討する。

審査報告

～主な議案質疑内容を
紹介します～

総務費

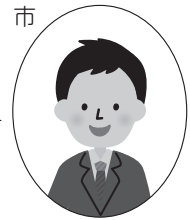


議員

友好姉妹都市の交流事業について、韓国に女性団体を派遣した経緯と成果は。

中学生の派遣が中止になった際、手を挙げてくれたのが女性団体。交流を深めたことで、これまでの実績を無駄にすることなく継続できたことが成果と考える。

市



民生費



議員

在宅で援護を必要とする高齢者の緊急通報システムによる通報状況は。

一定時間センサーに反応がない場合に、警備会社に通報が入る。平成26年度は222件の通報があり、27件について救急車の出動要請をした。

市



議員

児童センター「きらり」の駐車場整備はどうなっているか。

なるべく早い時期に駐車場を増設したいと考えている。

市



土木費

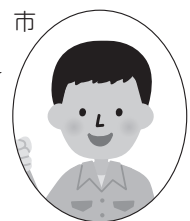


議員

西春駅前周辺の美化、メンテナンスをどう考えているか。

職員でごみを片付けているのが現状である。今後も職員によるパトロールと市民の方に目をしっかり働かせていただくことで対応していきたい。

市



衛生費

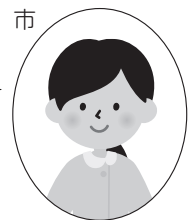


議員

がん検診の受診率について、国の目標（50％）に近づけるため、どのような取り組みを行うか。

平成25年度と比べると多少受診率は上がっている。毎年受診することが重要であり、5月に受診の案内を、10月に一部の未受診の方に、はがき等の郵送により受診勧奨を実施している。

市



教育費

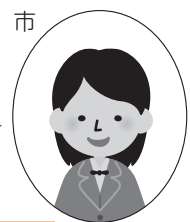


議員

小、中学校のクーラー整備の計画は。

平成28年度に小学校の整備を行い、29年度に中学校の整備を計画している。

市



※その他の質問は、市議会ホームページにある会議の録画中継にてご覧いただけます。

委員会における

予算特別委員会

一般会計補正予算について



議員

おめで10寄附金について具体的に説明を。

平成28年3月に市制10周年を迎えるにあたり、事業を展開するために寄附を募る。



市



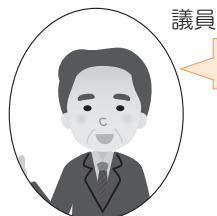
議員

ふるさと納税のお礼品は何があるか。また、回想法センター等施設の見学券を考えては。

ドライフーズやお米等現在25品あり、今後、8品増える予定である。施設等の見学券についても今後検討していく。



市



議員

生活保護の申請状況及び傾向は。

平成26年度までは受給者が増えていたが、27年度以降は、若干ではあるが減っていくと考えている。



市



議員

保険体育振興費の負担金補助及び交付金430万円の減額補正の内容は。

過去2年分の体育協会の決算書を基に、チャレンジマラソンの経費から参加料収入を差し引いた額の平均額である。



市

市議会モニター意見箱 ～第3回 定例会～ No.2

平成27年度の市議会モニターは8名の方が活躍しています。
ここでは、いただいたご意見を紹介します。

- ・一般質問で駄弁が多すぎる。もっと簡潔に。
- ・請願について初めに反対ありきの感が強く、説得力に欠ける。もっと討論を。
- ・研究する、検討するといった答弁が多い。その後の検証について公の場で回答を。
- ・質問があってから説明するのではなく、よりわかりやすい資料を添付しては。
- ・国会の在り方そのままに議員の数の法則で採決されてしまうが、市民の声は十分に活かされているのか。

その他たくさんの貴重なご意見、
ご提案いただきました。今後の議会運営に
役立てていきたいと思ひます。



審査報告

～主な議案質疑内容を
紹介します～

総務常任委員会

議案第67号 北名古屋市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について



議員

コミュニティセンター利用の受付方法は。

決められた時間に来庁された方を対象に、1階会議室にて、抽選により受付を行う。



市

議案第68号 北名古屋市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の制定について



議員

個人番号はなぜ必要か。

より公平な社会保障や公正な税制度の確保及び市民の行政手続きの簡素化や行政運営の効率化と理解している。



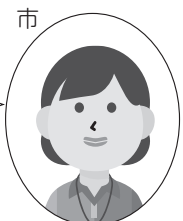
市



議員

情報セキュリティ対策についての考えは。

機密性が高い自治体専用のネットワーク(LGWAN)を使用する。また、本市独自で不正アクセス監視等対策を実施している。職員個人のセキュリティ意識を高めるため研修を行う。



市

請願第2号 所得税法56条を廃止するために意見書提出を求める請願



議員

請願の趣旨中、確定申告方法が納税者を差別すると捉える理由は。

青色申告と白色申告を差別しないようにするには所得税法56条を廃止すれば問題はない。

紹介議員



第4回 定例会の予定

11月24日	本会議（初日）
12月3日	本会議（一般質問）
12月4日	本会議予備日
12月8日	予算特別委員会
12月9日	福祉教育常任委員会
12月11日	建設常任委員会
12月14日	総務常任委員会
12月15日	鉄道連続立体交差事業等検討特別委員会
12月18日	本会議（最終日）

【請願書・陳情書の 提出について】

第4回定例会の審査対象となる請願書・陳情書の提出期限は、11月13日（金）の午後5時（予定）です。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

議員自己紹介

もっと身近に！ 20名リレー

No.2

現在20名の議員で市議会を運営しています。議会を身近に！を目指し、毎号リレー形式で議員が自己紹介をしています。



わた なべ まい こ
渡 邊 麻衣子

- 議席番号／3
- 日本共産党
- 1期目

- A1.** コーラス、茶華道、ウェイクボード、バスケットボール、ジャズ・ボサノバ観賞、海で過ごすこと、地図を見ること
- A2.** 感謝、許す心と思いやり
- A3.** 父、ドリームズカムトゥルー、ミスターチルドレン
- A4.** 出会いに感謝し学んで、精一杯努力します！



さい とう ひろ み
齊 藤 裕 美

- 議席番号／4
- 公明党
- 1期目

- A1.** 音楽鑑賞、切り絵、手作り絵本
- A2.** 真心、誠実、一期一会
- A3.** ナイチンゲール、マザーテレサ、嵐
- A4.** 愛する北名古屋のため、ひとりの声を大切に必ず市政に届けます。

質問内容 Q1.趣味は？ Q2.好きな言葉は？ Q3.尊敬する人・好きな芸能人は？
Q4.市民へメッセージを！



表紙紹介

加藤 小百合さん

(名古屋芸術大学4年)

この作品は、名古屋芸術大学の学生さんに描いていただきました。



編集後記

市民の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

この度議会だよりの愛称を募集するにあたり、多くの皆様からのご応募がございました。紙面の関係上、全ての作品を掲載することはできませんが、ご応募いただきました皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

今後とも市議会に対しましてご支援をお願いいたします。

